



山北小学校 森の学校

然に学ぶ

7月18日、山北小学校でPTA主催により、「森の学校」が実施されました。今年は児童や保護者約150人が参加し、山北の自然を満喫しました。昨年は新型コロナウイルスの感染予防対策のため中止となりましたが、今年は6つのグループに分かれて三密を避けるなどの感染対策をとり、実施されました。

雑木林では炭焼き窯を利用し、竹炭作りやピザ焼き体験をしました。年の神水源の下流の淵に飛び込んだり、保護者たちが制作したいかだに児童たちが乗ったりして遊びました。

森の学校実行委員長の清田俊悟さんは「昨年はコロナの影響で中止となり、大変残念な思いをしました。今年も開催できるのかと心配してましたが、コロナ感



▲ いかだに乗って川を渡る子どもたち

染防止にご協力してもらい、子どもたちや保護者の皆さんの楽しい姿、一生懸命活動に取り組んでる姿をなんとか見ることができ、本当に感動し、嬉しい気持ちになれました。」と満足した表情を見せました。